２６．１１．２５
杉並区広報課

第17回アジア競技大会金メダリスト
神本雄也（かもと ゆうや）選手に「杉並区スポーツ栄誉章」

神本雄也選手（日本体育大学）は、今年９月～１０月にかけ、韓国仁川で開催された「第１７回アジア競技大会」で金メダルを獲得しました。杉並区は、神本選手の功績を称え、２５日（火曜）、「杉並区スポーツ栄誉章」を贈りました。

区出身の神本雄也選手（日本体育大学）は、「第１７回アジア競技大会」で男子団体総合、男子個人総合、男子種目別（平行棒）で、それぞれ金メダルを獲得し、三冠を果たしました。

杉並区は、神本選手の素晴らしい功績を称え、「杉並区スポーツ栄誉章」を贈ることとしました。神本選手の受章は、平成１８年度に続き２度目です。

「杉並区スポーツ栄誉章」は、全国、関東地区または東京都の大会などにおいて優秀な成績を収め、杉並区のスポーツの普及と振興に功績のあった方々に贈るもので、昭和６１年に創設されました。これまでに平成１９年日本男子プロゴルフ大会の最年少優勝記録を更新した石川遼さん（当時杉並学院高校１年）や、平成２４年ロンドンオリンピック卓球女子団体で銀メダルを獲得した福原愛（当時２３歳）さんなど、総勢８３２組４，９１６人の方々が受章されました。

スポーツ栄誉章の授与は、本日、午後４時３０分から、区役所で行われました。

田中良杉並区長は「神本選手の姿は、たくさんの人々に勇気と感動を与えてくれました。２０２０年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。今後のさらなる活躍に期待するとともに、杉並の子どもたちが神本選手のように、夢と希望を育み、自分の目標に向かって大きく飛躍していってほしいと思います」と挨拶しました。

神本選手は「私は体操が好きで、続けてきて、目標を持てています。来年はイギリスで世界選手権があるので、出場して金メダルを獲得したいです。オリンピックは子どもの頃からの目標です。日々の積み重ねが大切なので、頑張ります」と笑顔で応えました。

【問い合わせ先】
教育委員会事務局スポーツ振興課、総務部広報課　ＴＥＬ：３３１２－２１１１（代表）